

ガザ戦闘 4日間休止合意

ハマスが人質50人解放へ

【エルサレム＝共同】イスラエルとイスラム組織ハマスは、パレスチナ自治区ガザでの戦闘を4日間休止

- ・パレスチナ自治区ガザでの戦闘を4日間休止
- ・ハマスが人質の女性や子ども50人を解放
- ・ハマスが人質を追加で10人解放することに、さらに1日ずつ戦闘を休止
- ・イスラエルが拘束中のパレスチナ人未成年者ら150人を釈放
- ・ガザに燃料を含む人道支援物資を大量搬入

マスは、パレスチナ自治区ガザでの戦闘を4日間休止し、ハマスが拘束する人質の女性や子ども50人を解放することで合意した。交渉を仲介したカタールが22日発表した。10月7日のハマスの奇襲攻撃から戦闘が始まって1カ月半で、双方による戦闘の休止合意は初めて。ガザへの燃料を含む人道支援物資の大量搬入も合意した。〔関連○面〕

イスラエル軍の地上侵攻

で深刻化するガザの人道危機の打開や民間人の犠牲抑制が期待される。ハマスによると、イスラエルは拘束しているパレスチナ人の未成年者ら150人の釈放にも合意。イスラエルは、ハマスが人質を追加で10人解放することに、さらに1日ずつ戦闘を休止すると表明した。人質は230人以上で、半数以上が外国籍保有者。

カタールによると、戦闘休止の開始時期は近く発表される。早ければ23日にも始まるとの報道がある。カタールはハマス指導者ハニヤ氏の拠点。同国やエジプトと共に交渉を仲介した米国のバイデン大統領も「歓迎する」と表明した。

イスラエル政府は22日未明、臨時閣議で交渉妥結を賛成多数により承認した。ネタニヤフ首相は「難しいが正しい決断だ」と述べ、休止後にハマス掃討と人質全員の奪還に向け戦闘を続けると強調。軍はガザ北部で進めた地上侵攻を避難民の多い南部に拡大する構えで、懸念が広がっている。ハマスによると、ガザ全域で戦闘を休止し、期間中

はガザ南部で終日、北部で日中の6時間、航空機の飛行が止まる。イスラエルに無人機で動きを察知されたための条項とみられる。ハマスは声明でイスラエルとの対決方針を強調した。